



学校経営方針

小山市立小山第二中学校

1 学校教育目標・合い言葉

【学校教育目標】

「自学」自ら学び 創造性豊かな生徒
「誠心」心豊かで 思いやりのある生徒
「剛健」健康安全に努め たくましい生徒

【合いことば】

知恵を出せ
汗を出せ
そして 鍛えよう

2 本校の目指す学校像

「伝統ある二中学生としての誇りと進取の気風に満ちた品格のある学校」

- (1) 先見性と一貫性があり、生徒・保護者・地域から「信頼」される学校
- (2) 生徒の自己実現に向け、一人一人に光を当て、粘り強く支援する「温もり」のある学校
- (3) 学びあい、喜び合い、励ましあうことにより「笑顔」があふれる「楽しい」学校

3 本校の目指す生徒像

- (1) 「自学」
 - ア 基礎的・基本的事項を身に付け、個性を發揮できる生徒
 - イ 自ら考え自ら解決する力を身に付け、学ぶ意欲のある生徒
 - ウ 自分の個性を知り、個性を伸ばし、適切な進路選択のできる生徒
- (2) 「誠心」
 - ア 自主・自律性に富み、自己指導のできる生徒
 - イ 自他の人格を尊重し、学びあい、喜びあい、励ましあえる生徒
 - ウ 物や自然を大切にするとともに、思いやりの心で人に接し、進んで奉仕できる生徒
- (3) 「剛健」
 - ア 健康安全に努め、自他の生命を尊重できる生徒
 - イ 運動に親しみ、積極的に心身を鍛えることができる生徒
 - ウ 何事にも粘り強く努力し、未来に向かって歩み続けることのできる生徒

4 本校の目指す教師像

- (1) 小山第二中学校の教員としての誇りを持ち、信頼される教師
- (2) 生徒への教育的愛情にあふれ、情熱を持ち続ける教師
- (3) 生徒に寄り添い、確かな指導力を持った教師

5 学校経営の基本方針

「信頼」・「温もり」・「笑顔」・「楽しい」をキーワードに家庭や地域社会と手を携えながら、生徒の主体的活動や豊かな体験活動を推進し、潤いと感動のある学校作りを目指す。

- (1) 「成長の保証」
 - ・生徒一人一人が自己肯定感や自己有用感を感じて笑顔があふれる学級、学年経営を行う。

- (2) 「学力の保証」
 - ・わかる授業、楽しい授業を実践し、確かな学力を身に付けさせる。
- (3) 「安全の保証」
 - ・安全・安心を基盤とした教育活動を推進する。
- (4) 「特別支援教育の充実」
 - ・特別支援教育に関する知識を深め、特別な支援が必要な生徒を学校全体で支援する。
- (5) 「生徒指導の充実」
 - ・生徒一人一人をよく理解し、温かさと厳しさの調和の取れた指導を行う。
- (6) 「凡事徹底」
 - ・当たり前のことを当たり前でできる生徒を育成する。
- (7) 「教育は人なり」
 - ・生徒にとって最大の教育環境は教師自身であるということをよく自覚し、資質・能力の向上に努める。
- (8) 「進取の精神」
 - ・伝統を大切にしながら、積極的に新しい物事に取組もうとする精神を大切にする。
- (9) 「和而不同」
 - ・組織としての協調や連携を大切にしながら、教師一人一人が主体的な判断をする。

6 本年度の重点

- (1) 学級経営の充実
 - ア Q-U 検査や日常的な教育相談等を通して生徒理解の深化を図る。
 - イ 多様な集団活動をとおして、学びあい、喜び合い、励ましあうことにより「笑顔」があふれる学級集団づくりに努める。
 - ウ 保護者との連携・協力を努める。
- (2) 学習指導の充実
 - ア ICT機器を有効活用するなどして、わかる授業・楽しい授業の充実に努める。
 - イ 主体的・対話的で深い学びの視点にたった授業改善を図る。
 - ウ 学びあう集団づくりに努める。
 - エ メタ認知能力を高めることにより、一人で学ぶ力を育てる。
 - オ 単元テストを実施し、家庭学習の充実につなげる。
- (3) 生徒指導の充実
 - ア 共感的かつ受容的な態度で生徒理解に努めるとともに、生徒及び保護者との信頼関係の構築に努める。
 - イ ほめることを基本とし、温かさと厳しさの調和の取れた指導を心がける。
 - ウ 基本的生活習慣の徹底を図る。「時を守り・場を清め・礼を正す」
- (4) 特別支援教育の充実
 - ア 特別支援教育に関する研修の充実に努める。
 - イ 特別な支援が必要な生徒については、全校体制で支援にあたる。
 - ウ 特別支援学校、市教育支援委員会等関係機関との連携を密にする。
- (5) 道徳教育の充実
 - ア 道徳教育の指導方法の確立を図る。
 - イ 「道徳教育の全体計画」「道徳の時間の年間指導計画」の実質化を図れるよう計画的に取り組む。
 - ウ 学校全体としてチームで授業改善に取り組むための校内研修の充実に努める。
 - エ 道徳教育の評価の研究に努める。